



村の発展に寄与された方を表彰

す。保育園は、子どもたちにとって 家庭に代わる生活の場であるとともに、年齢に応じた心身の調和のとれた健全な発達を援助する幼児教育の役目も負っています。このことから、保育園の保育は「養護と教育を一体とした保育」をしていかなければなりません。数多くのイベントの他に、軽楽器の演奏やひらがな・数字の習得等、教育的要素を取り入れていくことが必要だと考えます。また、小中学校や介護老人保健施設などへ出向き、世代間交流を図り、地域と一体となった保育の実施を目指していききたいと思います。

2 点目は、保育の質の向上が挙げられます。保育内容を充実していくためには、保育士の資質の向上が不可欠です。子どもたちの家庭生活や成育歴等の個別的事情を把握し、家庭に代わる適切な処遇を行うとともに、一人ひとりの発達段階を踏まえて心身の健全な発達を援助する機能が求められており、保育実践にあたる保育士には、福祉と教育両面の専門的知識・技能が必要です。このため、県および保育協議会等の各種研修会に積極的に参加し、自己研修に努め、自らの人間性を高め専門職であることの意識と自覚を持つこと

を求め、指導したいと思えます。3 点目は、保育環境の充実です。城山保育園の保育時間については、現在午前7時30分から午後6時30分までとなっておりますが、今後保護者のニーズに合わせて延長保育を検討したいと思えます。また、現在の園舎は、駐車場からも遠い場所にあり、閉鎖的また保護者に支障をきたすことがあるため、園舎の老朽化が進んだ場合、利便性の良い場所への移転も検討してまいります。

東秩父村表彰規程に基づき、地方自治の発展に寄与された方、ならびに社会福祉の増進に寄与された方の表彰式が、12月1日(月)役場会議室において行われました。今年度受賞された方は次のとおりです。

○地方自治の発展に寄与した方

田中 則夫様 (坂本)
 福島 信之様 (坂本)
 山口 明美様 (坂本)
 (故) 浅見 善則様 (白石)

○社会福祉の増進に寄与した方

梅澤 暉雄様 (安戸)

みんな輝く！ 城山保育園おゆうぎ会



12月6日(土)に城山保育園でおゆうぎ会が開催されました。1・2歳児のたんぽぽ組さんは、かっこいい忍者に変身！ジャンプしたり、手裏剣を投げたりして忍者の修行の姿をみせてくれました。3歳児のもも組さんも、セリフもバッチリ「おむすびころりん」の劇を行い、おむすび(子どもたち)のころころ転がる姿がとてかわいかったです。

そして何と言っても4歳児のちゅうりっぷ組と5歳児のひまわり組が披露した男の子の忍者、飛んだりくぐったりのすばやい身のこなし、女の子のバラのフラメンコの大人っぽさ、見に来てくれた人に感動を与えてくれました。



そして最後に全員で踊った会津磐梯山のおゆうぎ、衣装も振りもとってもかっこよかったです。そこへプレゼントを持ったサンタさんが来てくれて、子どもたち1人1人にプレゼントを手渡していました。とても楽しい1日となりました。